

2026年2月19日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード:3694)

医療機関の生成 AI 活用を加速する
「補助金活用・伴走支援パッケージ」を無償提供開始
～医療分野における業務効率化・職場環境改善支援事業の申請支援まで一気通貫でサポート～

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、医療機関の生産性向上および医療 DX を支援するため、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」の導入・利用において、各種補助金の活用をトータルでサポートする「補助金活用・伴走支援パッケージ」の提供を開始いたします。本パッケージは、「OPTiM AI ホスピタル」をご検討・ご利用いただく医療機関への無償の付帯サービスとして提供するものであり、複雑な補助金制度の活用における情報整理を強力にバックアップいたします。

医療分野における業務効率化・職場環境改善支援事業の申請支援まで一気通貫でサポート

「補助金活用・伴走支援パッケージ」
を無償提供開始

📅 計画・申請

- ・事業計画の検討サポート
- ・申請用製品資料の提供
- ・要件に合わせた見積もり

🔧 導入・実施

- ・期限内の早期導入
- ・効果測定の策定サポート

📊 報告・監査

- ・実績報告用データの整理支援
- ・稼働エビデンスの提供
- ・効果検証のサポート

病院向け生成 AI サービス  OPTiM AI ホスピタル

■背景と目的

現在、医療現場では働き方改革や人手不足への対応が急務となっており、生成 AI や ICT を活用した業務効率化が強く求められています。これを受け、政府からも医療機関の機能強化や生産性向上を支援するための大型の予算措置が講じられています。オプティムは、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」の提供に加え、複雑な補助金申請や事業計画策定を支援する「伴走型」のサポートをパッケージ化しました。本パッケージにより、最新の支援制度を活用した「OPTiM AI ホスピタル」の円滑な導入を強力に後押しいたします。医療機関は、申請に関わる事務負担を軽減し、本来の医療業務に注力しながら確実な DX を推進できるようになります。

■本パッケージによる伴走支援の内容

補助金の検討から採択後の実績報告、さらには効果検証まで、専門スタッフが各フェーズで一貫した伴走支援を提供いたします。医療機関の課題に即した事業計画の策定支援や資料提供、期限内のシステム導入、運用開始後の定着支援や成果の可視化まで、円滑な補助金活用をトータルにサポートします。

■対象とする事業例(補助金・補正予算案)

本パッケージでは、主に以下の補助金制度を活用した「OPTiM AI ホスピタル」の導入を支援いたします。

- 厚生労働省「医療分野における業務効率化・職場環境改善支援事業」(令和7年度補正予算案) 医師・医療従事者の働き方改革を推進するため、ICT や AI 等の活用による業務効率化やタスクシフト/シェア、適切な労務管理などを支援する事業です。
- 文部科学省「大学病院機能強化推進事業」(令和7年度補正予算案) 大学病院における高度な医療提供体制の維持や、DX による機能強化を目的とした支援事業です。
- 厚生労働省「生産性向上・職場環境整備等支援事業」(令和6年度補正予算) 医療・介護現場の職場環境改善に向けた ICT 機器やソフトウェアの導入を支援する既定の事業です。

■ご留意事項

- 本パッケージの位置づけについて
 - 本パッケージは、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」の導入を検討または実施される医療機関を対象とした、無償の付帯サービスです。補助金活用のみを目的としたご相談や、「OPTiM AI ホスピタル」の導入を伴わない支援は対象外となります。
- 行政書士法に基づく制限および申請主体について
 - オプティムが提供する支援は、補助金申請に必要なオプティム製品に関する情報の整理や、参考資料の提供等に限定されます。行政書士法に基づき、オプティムが申請書類の作成代行(代書)を行うことはありません。
 - 申請書類の最終的な作成・確認・提出、および申請主体としての責任は、すべて医療機関様に帰属します。
- 補正予算案の情報について
 - 記載している「令和7年度補正予算案」の内容は、施策化前の未確定情報です。今後、国会審議や閣議決定の過程で事業内容や要件が変更・中止となる可能性がある点にご注意ください。
- 補助金獲得の保証について
 - 本パッケージは、補助金の交付を確約するものではありません。審査の結果、不採択となる可能性もございますので予めご了承ください。

■お問い合わせ・個別相談のご案内

本パッケージの活用方法や、医療機関が対象となる補助金のシミュレーション、製品デモのご依頼については、以下よりお気軽にお問い合わせください。

<https://www.optim.co.jp/contact/optim-ai-hospital>

■「OPTiM AI」および「OPTiM AI ホスピタル」の概要

「OPTiM AI」は、オプティムが提供する、外部インターネットの接続を必要とせず動作が可能となるセキュア LLM です。RAG^{※1} の作成、管理を始めとし、ID 管理やテナント管理、デバイス管理を実現する予定です。「OPTiM AI ホスピタル」はこの「OPTiM AI」をベースに、まずは電子カルテと接続することで、「医師向け」「看護師向け」の機能を実現しています。今後、病院で働くあらゆる方々の業務負荷削減を目指したサービスを提供してまいります。

◆導入による期待効果

「OPTiM AI ホスピタル」は、以下のような効果を通じて、医療従事者と患者の双方にメリットをもたらすことが期待されます。

- 診療時間の確保: 医療文書の作成時間短縮により、医師が診療に集中できる時間が増加
- 患者ケア時間確保: 看護師の文書作成業務を効率化することで、患者対応に割ける時間を確保
- 心身的な負担の軽減: 文書作成の時間削減により、医療従事者の心身的な負担を軽減

◆提供機能一覧

- 看護サマリー作成:
看護記録を基にサマリーを自動生成
- 診療情報提供書作成:
診療記録を基に下書きを生成
- 主治医意見書作成:
診療記録、リハビリ記録を基に下書きを生成
- ボイスレコーダーAI 要約:
音声要約プロンプトを DIY・テンプレート化、全ての音声記録業務を効率化
- IC AI 要約(β版):
IC^{※2}を録音・テキスト化し、重要事項の要約を自動化
- カルテ作成支援(β版):
診療音声の文字起こしと SOAP 形式カルテの下書き作成を自動化

■「OPTiM AI ホスピタル」の詳細について

「OPTiM AI ホスピタル」の詳細な機能や提供条件については、以下のリンクからご確認いただけます。さらに詳細なご質問や導入に関するご相談は、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>

※1 検索拡張生成。生成 AI と外部情報の検索を融合させ、回答精度を向上させる技術。

※2 インフォームドコンセント。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム

上場市場: 東京証券取引所プライム市場

証券コード: 3694

URL: <https://www.optim.co.jp/>

OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)

OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)

OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階

代表者: 菅谷 俊二

菅谷 俊二

主要株主: NTT 東日本株式会社

富士フイルムホールディングス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 445 百万円

主要取引先: 株式会社 NTTドコモ、NTTドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)

ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業

事業内容: (IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM AI ホスピタル製品ページ : <https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>